

伏見たかしは2015年(平成27年)の市長就任以来、「豊かで誇りある枚方」をめざし全力疾走の毎日をご過ごしてまいりました。いよいよ任期も残すところあとわずかとなりました。

前号では「子育て環境の充実」及び「災害に強いまちづくり」についてご報告致しましたが、今回は、これまで取り組んできた「枚方市駅周辺再整備」をはじめとする「都市基盤整備の充実」並びに「市政改革」について、お知らせいたします。

枚方市長 伏見たかし



市長就任以来、将来世代に大きな負担を残さない徹底した市政改革を進めてきました。

市長就任以来、働く世代が増加する高齢者の社会保障を支えている現状を踏まえ、「高齢者が健康でいきいきと暮らせるまちづくり」と共に、働く世代から選ばれる魅力ある街をめざし、「人が集まるまちづくり」を重点施策と位置付け、子育て環境、学校教育、都市基盤整備の充実に特に力を注いでまいりました。

一方、これらを実現するためには、多額の財源が必要です。市長就任直後の2016(平成28)年3月に「枚方市新行政改革実施プラン」を策定し、効率的・効果的な行政運営や財源確保などの課題解決に取り組んでまいりました。こうした中で、2016～2017年度で合計約49億円の行革効果を生み出すことができました。主な内容についてご報告いたします。

効率的・効果的な行政運営、スリムで機動力を持った組織体制の確立(約6,500万円)

【メリハリの利いた人事・給与制度の充実】

職務・職責に応じたメリハリのある人事・給与制度を構築。職員給与条例を改正し、2019年度から実施。

【技能労務職員の給与水準の適正化】

2018年度から、全ての技能労務職員の給与について、技能労務職給料表を適用。

【指定管理者制度の導入拡大と開館時間の拡大】

2018年度に生涯学習市民センターと図書館の複合施設6施設に制度を導入。

【公立保育所の民営化・定員拡大】

2016年度以降、5園(走谷、山田、渚、禁野、藤田川)を対象に民営化と定員拡大を順次推進(走谷は2019年度から実施。渚は2021年度から実施予定)。

ポスターを貼らせていただけないでしょうか。

伏見たかし枚方市長と松井一郎大阪市長の二人並びのポスターを枚方市内のご自宅や店舗・事務所や作業現場などの外壁やフェンスにご掲示いただける方を大募集しています。「うちに貼ってもいいよ」という方はメールかFAXでご連絡ください。すぐにお伺いいたします。たくさん貼ってくれたり、通りに面した目立つところに貼っていただけたら嬉しいです。1枚でも路地裏でも嬉しいです。

一緒にチラシを配ってくださる方募集中。

今あなたが読んでいるチラシはボランティアの方々と一緒に皆さんのお宅一軒一軒にお配りしています。市民40万人お一人お一人とお話をしたいと思っておりますが、現実的には不可能です。だからせめて報告だけでもしようと配り続けています。ご近所だけでも結構です。私達と一緒にチラシを配っていただけないでしょうか。よろしくおねがいします。

事務事業等の見直し・適正化(約3億3千万円)

【外郭団体等の経営健全化の促進】

2017年度に外部評価員による点検・評価を実施。人的関与のあり方を含めた対応策を取りまとめ、実施中。

【市役所窓口サービスの見直し】

(休日開庁の充実、サービスコーナーの廃止)

2017年度から、市民室・年金児童手当課・医療助成課窓口の休日開庁を拡大。各種証明書等のコンビニ交付サービスの充実やマイナンバー制度の情報連携の開始等を踏まえ、2018年度にサービスコーナー(さだ、牧野、菅原)を廃止。

自主財源の確保と受益者負担の最適化(約45億円)

【特別会計・企業会計の経営健全化と一般会計繰出金の抑制】

基準外の一般会計繰出金の抑制等を推進。2016～2017年度で合計約27億円を抑制。

【市税等の収入確保】

ふるさと納税の返礼品の送付を開始(2016年度～)。



◀ガムテープで貼ったりはしませんのでご安心ください。ポスター貼り専用のパッチで貼りますので、あとは残りません。コンクリートの塀には両面テープとパッチで貼らせていただきます。フェンスや生け垣などはプラスチックのパネル(広報板)に貼って取り付けさせていただきます。

お問い合わせ・申し込みはこちら

mail : fushimi@ray.ocn.ne.jp
fax : 072-896-5192

2017年度の寄付総額は2億8,704万円。

2017年に「枚方市債権管理及び回収に関する条例」を制定。未収金対策の強化により、2017年度は約4億5千万円の効果額を生んだ。

【市有財産の有効活用】

岡東中央公園にネーミングライツを導入し愛称を「ニッペパーク岡東中央」として運用(2019年度～)。5年間で1,000万円の収入確保と500万円の公園設備の充実を見込む。

【来庁者・利用者駐車場の有料化】

市役所本庁(2016年度～)、市立ひらかた病院(2016年度～)、スポーツ施設(2019年度～)、公園(2019年度～)の駐車場を有料化。駐車場の適正管理・適正利用につなげた。

【公共施設の余裕スペースを活用した市民サービス拠点の整備】

北部支所の余裕スペースを活用し、2017年度に楠葉なみき小規模保育施設、保健センターの地域拠点(すこやか健康相談室北部リーフ)を開設。

枚方市駅周辺再整備～経済活性化と街の魅力向上にむけて～

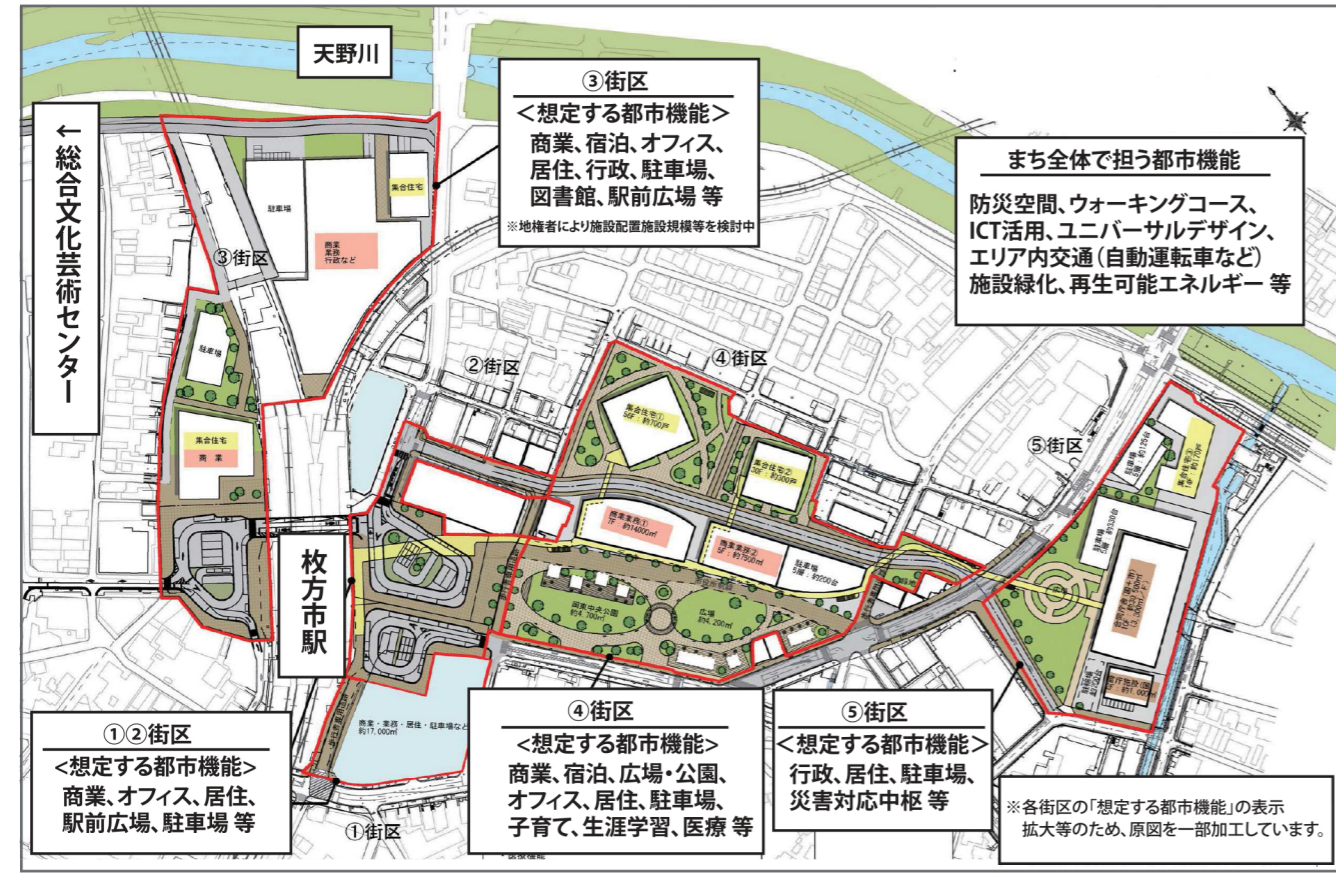
枚方市駅周辺地区においては、2016年(平成28年)に「枚方T-SITE」がオープンし、新たな賑わいが創出されていますが、1990年代までに進められた市街地再開発等が完成して以来約30年が経過し、民間ビルや公共・公用施設（市民会館や市役所庁舎）の老朽化対策や、駅前広場の交通渋滞緩和、防災機能の強化など多くの課題を抱えています。

また、人口減少・少子高齢化が進展し、社会保障費の増大や生産年齢人口の減少による税収の減少が今後の重大な課題となっています。将来に向けて、福祉諸制度など生活基盤を維持更新するためには行政運営の効率化を図ると同時に、税収の確保が必要です。**税収の確保のためには街の魅力向上による人口の確保と経済活性化が必要です。**

枚方市駅周辺地区において、新たなビジネスの展開、宿泊施設の誘致、商業の活性化等を促進し、人が集まるまちづくりを推進することは、経済活性化と街の魅力向上のための最重要策として取り組む必要があります。

官民連携で連鎖的な市駅周辺再整備を進めていくため、この3年間、経済団体や地権者等との意見交換や具体的計画の策定等、取り組みが進んでいます。

昨年10月には、**総合文化芸術センターの建設工事がスタート**するなど、いよいよプロジェクトが目に見える形で動き出しました。



出典:「枚方市駅周辺再整備基本計画(素案)」

【ステップⅠ ⇒ 総合文化芸術センターの建設(2021年完成予定)】

客席数1,468席の大ホールを有し、未来の枚方の文化芸術の発信地となる施設です。2021(令和3)年春頃の完成をめざしています。

大阪フィルハーモニー楽団と本市が連携協定を締結するなど運営面での準備も進めており、今年3月にはオープンに向けたプレイベントとして、同楽団のコンサートを開催しました。(コンサートは大阪歯科大学くずはキャンパスにて開催)



【大ホール完成イメージ(出典:市作成パンフレット)】

【ステップⅡ ⇒ 枚方市駅北口駅前広場の整備など(2025年頃完成目標)】

図では③街区となっているエリアです。市街地再開発事業による整備を前提に、大阪府住宅供給公社や京阪ホールディングス(株)などの地権者で構成する準備組合が昨年12月に設立されました。**本年夏の都市計画決定をめざし取組が進んでいます。**

市では、地権者をはじめ、国・大阪府と連携しながら、駅前広場の整備とあわせ、商業・居住・宿泊機能や図書館などの学習機能の導入等を検討が必要です。

【ステップⅢ ⇒ 市役所新庁舎、公園・広場の整備など(2028年頃完成目標)】

図では④⑤街区となっているエリアです。その中で、安全で魅力のある都市機能の強化に向け、市役所や国の庁舎との一体的な整備をはじめ、現在よりもスケールアップした公園・広場、親子で楽しめる施設、オフィス、マンションなどの整備を検討しており、現在策定を進めている「枚方市駅周辺再整備基本計画」「枚方市新庁舎整備基本構想」の中で具体案が示される見込みです。

その他、主な都市基盤整備の充実

- ◆子ども発達支援センターの建設(2019年4月開設)
- ◆香里ヶ丘図書館のリニューアル(2020年3月完成予定)
- ◆新名神高速道路(国事業、2023年度完成予定)
- ◆枚方京田辺清掃工場(2023年度完成予定)
- ◆京阪電鉄連続立体交差事業(府事業、枚方市駅～寝屋川市駅)(2028年度完成予定)
- ◆光善寺駅前再開発事業(2028年度完成予定)
- ◆淀川渡河橋(府道牧野高槻線)(府事業、2020年度事業着手後、概ね10年後に完成予定)

【地域の安全、安心の向上】

- ◆防犯カメラ650台増設(2017年度から運用。現在、計979台が稼働)
- ◆集中豪雨・浸水対策
 - ・溝谷川ポンプ場拡張(2018年度完成)
 - ・安居川ポンプ場拡張(2019年度完成予定)
 - ・サダ排水区雨水貯留管(2019年度完成予定)
 - ・楠葉排水区雨水貯留管(2020年度末完成予定)
- ◆交通渋滞解消・通学路安全対策
 - ・市道牧野長尾線(2020年度完成予定)
 - ・樟葉駅前広場ロータリー再整備(2020年度着工予定)
 - ・市道長尾杉線(2023年度完成予定)
 - ・市道御殿山小倉線(2023年度完成予定。通学路の安全対策は2018年度実施)

■伏見たかし

事務所 〒573-0027 枚方市大垣内町2-7-21岡本ビル2階

昭和43年4月生まれ うみのほし幼稚園、高陵小学校、枚方第一中学校、寝屋川高校、京都産業大学卒業。極東貿易株式会社でのサラリーマン生活を経験した後、枚方市議会議員選挙に当選、その後大阪府議会議員を経て、平成27年8月に行われた枚方市長選挙に当選。市長就任後は「豊かで誇りある枚方」の実現のために日々奮闘中。